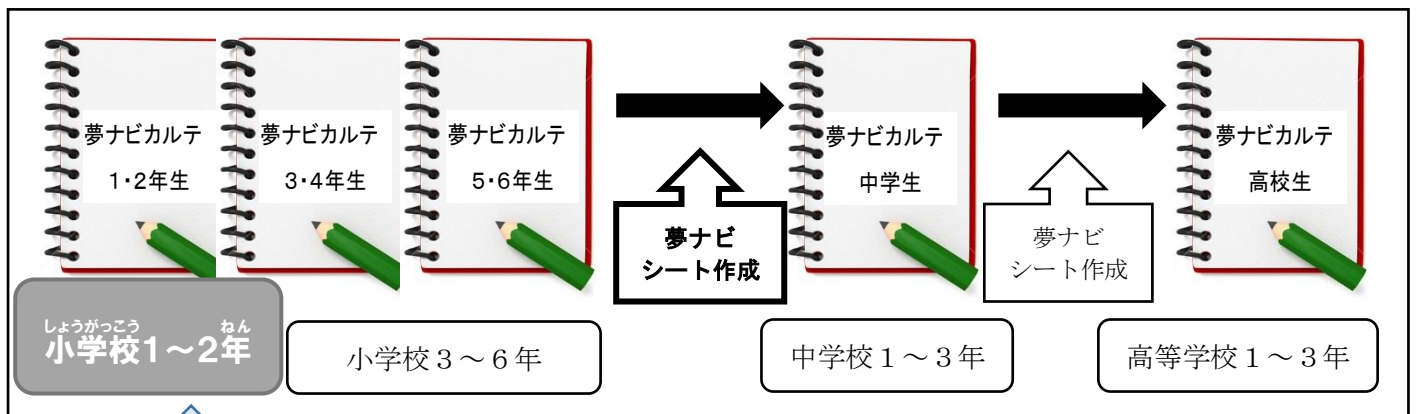


夢ナビカルテのつかいかた

- じぶんの**がんばったこと** や しょうらいの**夢** を **たくさん**かきましよう。
- **夢**にむかって **チャレンジ**しようとするきもちにしてくれます。
- あとでみると じぶんを **はげまして**くれます。

12ねんかん つかいます!



がくねんのおわりに、まとめをするよ!



夢をかなえるには「ベンきょう」や「うんどう」や「人とのであい」がたいせつだね!

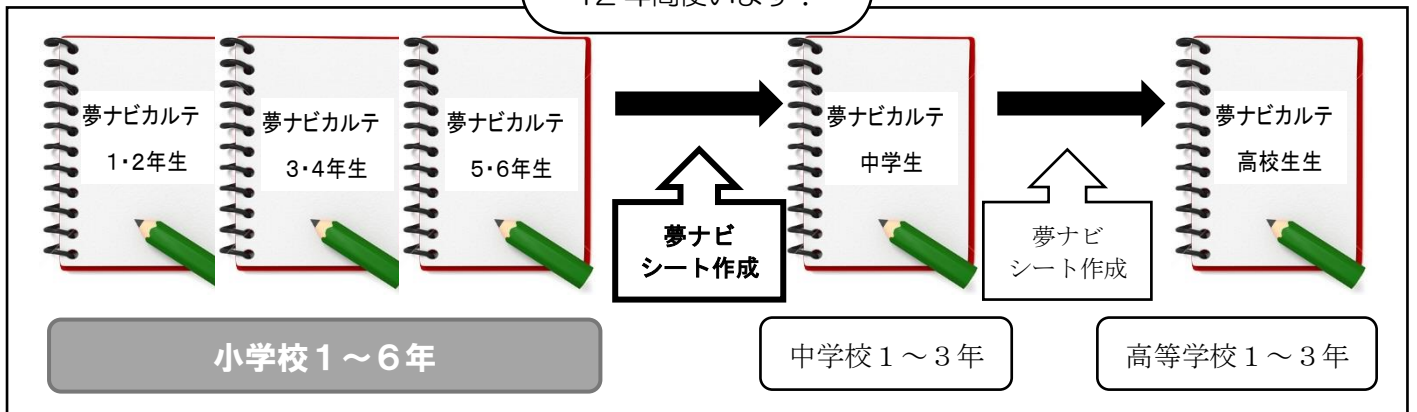
※みなさんのことをよくするために、かぞくやせんせいがカルテをみる場合があります。

ゆめ 夢ナビカルテの使い方

- このファイルは、自分のがんばりや成長、将来の夢について記録していくものです。ファイルを大切にしましょう。
- このファイルに書いたがんばりはあとで自分を はげましてくれます。
- このファイルは 夢に むかってチャレンジする力をつけてくれます。

各学年のおわりに1年間をふりかえり、次の学年への進級、中学校への進学の準備をします。

12年間使います！



「キャリア」ってなに？

もともとは「車が通る道」、「轍(わだち)」をあらわしていました。そこから「人がいく道や足あと」をあらわすようになりました。



「勉強」や「運動」や「人との出会い」がみんなの道をつくっていくんだね！

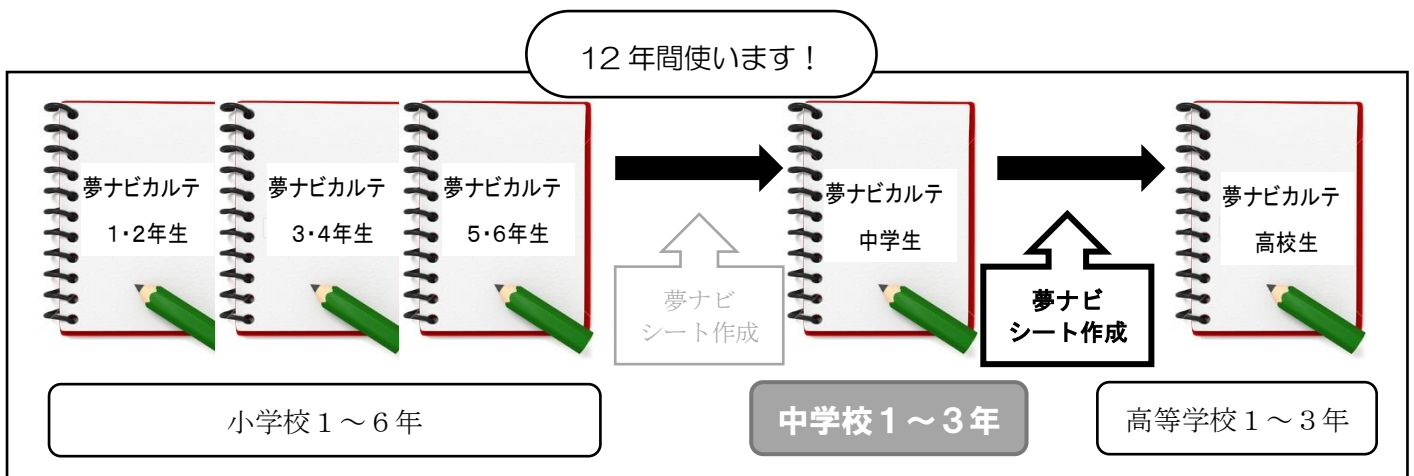
- ① 小学校、中学校、高等学校までの自分の成長や考えを書けることができます。
- ② 1冊のファイルにして次の学年や学校へ持ち上がっていきましょう。みなさんの宝物になります。大切にしましょう。
- ③ シートには、自分が感じたことや考えたことも書きましょう。

※みなさんの成長を応援するために、家族や先生がファイルを見ることがあります。

夢ナビカルテの使い方

- このファイルは、小学校に続いて自分のがんばりや成長、将来の夢を記録していくものです。自分自身で大切に管理しましょう。
- このファイルに綴られた記録は、将来について悩んだときに力を与えてくれます。自分の住むまちや自分の良さに目を向けましょう。
- このファイルは夢に向かって粘り強くチャレンジする力を高めてくれます。

各学年の終わりに1年間を振り返り、次の学年への進級、高校などへの進学準備（夢ナビシート作成）をします。



「キャリア(career)」ってなに？

「人がいく道や足あと」を表します。道を進むためには、自分自身を知る「自己理解」が大切です。「対話」をすることで自分のことが分かるようになります。



自分自身と向き合いながら、これからよりよく生きていくための道を見つけよう！

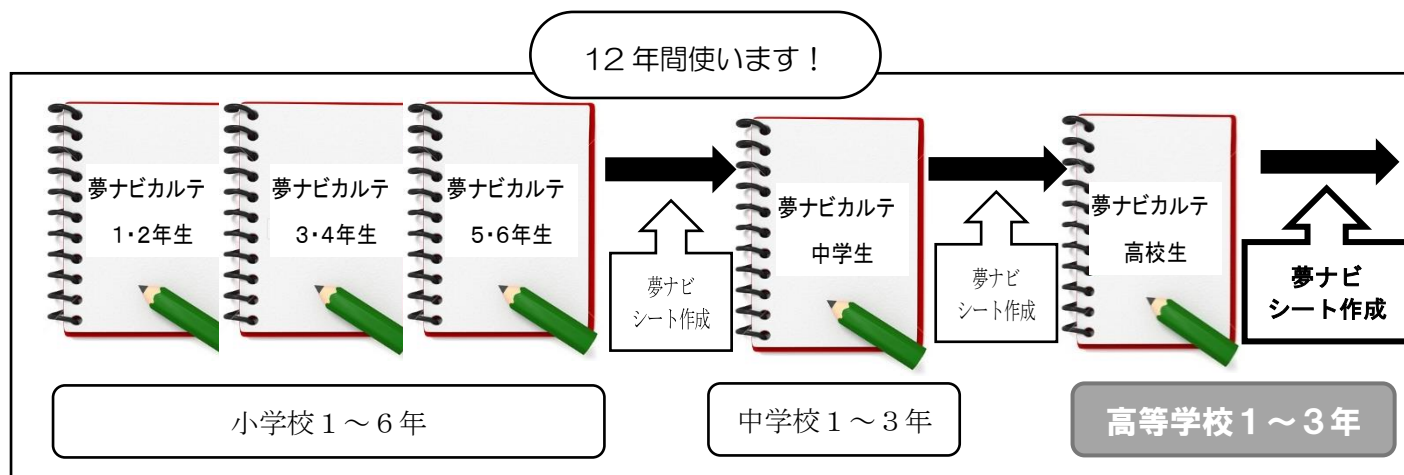
- ① 小学校から 高等学校までの 自分の成長や考えを書くことができます。
- ② 1冊のファイルにして、次の学年や学校へ持ち上がっていきましょう。皆さんの「過去」、「現在」、「将来」を見つめることができる宝物です。大切に扱きましょう。
- ③ シートには、自分が感じたことや考えたことも書きましょう。

※皆さんの生活や生き方について支援（サポート）をするために、家族や学校の先生がファイルを見ることがあります。

夢ナビカルテの使い方

- このファイルは、(小学校、中学校に続いて)自分の努力や成長、将来についての考えを記録していくものです。自分自身で大切に管理してください。
- このファイルに綴られた記録を振り返ることで、将来について悩んだときに解決のヒントを与えてくれます。自分の住むまちの良さや自分の特性、適性を見つめよう。
- このファイルは目標に向かって粘り強くチャレンジする力を発揮させてくれます。

各学年の終わりに1年間を振り返り、次の学年への進級、進学や就職の準備をします。



「キャリア(career)」ってなに?

「人がいく道や足あと」を表します。皆さんが望む道を進むためには、「働く」ことについて理解を深め、様々な情報を活用しながら人生を設計する「キャリアプランニング」の力がとても重要です。



これまで歩んできた道を振り返りながら、これからの人生設計をしっかりと考えましょう!

- ① 小学校から 高等学校までの 自分の成長や考えを書くことができます。高校3年生での記録は、これまでの集大成となります!
- ② 1冊のファイルにして 次の学年へ持ち上がっていきましょう。皆さんのこれまでの人生の足跡が記録されている宝物です。大切に扱きましょう。
- ③ シートには、自分が感じたこと、思いや志も書きましょう。

※皆さんの生活や生き方について支援(サポート)をするために、家族や学校の先生がファイルを見ることがあります。

夢ナビカルテの使い方（教師用）



＜新潟県が目指すキャリア教育＞

○ふるさとへの愛着や誇りを醸成する

○自分の将来を設計し、自立して生きていくための力を育成する

＜新潟県のキャリア教育で育む5つの力＞

5つの力		5つの視点	説明
郷土愛		あ い	故郷のひと・もの・ことの良さに気づき、愛着と誇りをもつ。
基礎的・ 汎用的能力	人間関係形成・ 社会形成能力	ひ と	多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力
	自己理解・ 自己管理能力	じぶん	自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力
	課題対応力	いきる	仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力
	キャリアプラン ニング能力	みらい	「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択し、活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

＜夢ナビカルテ＞

夢ナビカルテには、「カウンセリングシート」「資質・能力シート」「活動記録シート」「夢ナビシート」があります。

何を、いつ行うのかを考え、計画的にシートを使ってください。各学校で、既に児童生徒のキャリア発達を見取ることができるものがあれば、それを使ったり、夢ナビカルテを併用したりするなど工夫してください。

夢ナビカルテを運用する前に、児童生徒、保護者に「使い方」を使って説明してください。保護者の協力が大切です。

夢ナビカルテ			
カウンセリングシート	資質・能力シート	活動記録シート	夢ナビシート
教材 DVD を活用し、学校と家庭とで子どもたちとキャリアについて考えましょう。 7月の夢ナビ月間で、ぜひ使用してください。	上記の5つの力について子どもたちが考え、教師が育みを見取るものです。いつ子どもたちに取り組ませると効果的か各学校で判断しましょう。	職業見学、職業体験、インターンシップなど、キャリア教育に深く関わる活動の後に使用し、子どもたちに自分自身を振り返らせましょう。	1年間を振り返って記入します。

<夢ナビカルテ使用の目的>

- 児童生徒が、自分の成長や学びを振り返ることをとおして、「これまでの自分」「今の自分」、そして「これからの自分」をつなげて考え、夢や希望または決意を、自信をもって書くことができる（語ることができる）ようにするため
- 児童生徒の成長（がんばり、努力）や悩みを把握し、キャリアカウンセリング*を通して、児童生徒の夢の実現に向けた支援・助言を適切に行うため
- 小学校・中学校・高等学校が連携し、児童生徒一人一人に寄り合いながら成長を支援するため

<夢ナビカルテの特長>

- ①『新潟っ子プラン』の5つの視点から、児童生徒に力が身に付いたか教師が見取ることができる。
- ②児童生徒が、自らの夢や目標の変遷、5つの力の定着度を振り返ることができる。
- ③夢ナビカルテの各シートはデータ配信されているため、各校の実態に合わせて記述させる項目の変更が可能であり、自校化を図ることができる。
- ④夢ナビカルテの各シート以外にも、各学校で使用しているキャリア教育に関するシートもつづり、ポートフォリオとして活用することができる。

<夢ナビカルテの取り扱い>

- 児童生徒自身が保管・管理することを原則とします。
※発達段階や児童生徒の実態に応じて各学校で適切に管理をしてください。
- 児童生徒の生活や生き方について適切に支援するために、家族や学校の先生がファイルを見ることがあることを必ず伝えてください。
- 記入後生徒の記述をもとにキャリアカウンセリング*を行ってください。
- 1年間をまとめる『夢ナビシート』は教師が保管し、次の学年、次の学校に確実に引き継ぐようにしてください。小学生は学校が全員分進学先の中学校へ提出し、中学生は各自が進学先の高等学校に提出します。

<キャリアカウンセリング*とは>

- 対話をとおして、問題対処の力や態度を発達させ、自立的に生きていけるように支援する。（学校や家庭生活上の課題に対して、自分の意思や判断で決定したり、主体的に解決しようしたりする力や態度を育てる。）
- 児童生徒のキャリア発達を支援する体験型・活動型のキャリア教育（例：社会見学、職業体験、修学旅行等）の際に、体験や活動のねらいを明確にしたり、意味付けや振り返りをしたりするなどして、児童生徒との対話をもつ。

保護者の皆様へ

夢ナビカルテについて

新潟県では、「郷土愛を軸としたキャリア教育」を推進しています。

小・中・高を通して「新潟っ子」を育てます

＜目指す児童生徒＞

- ふるさとへの愛着や誇りをもつ
- 自分の将来を設計し、自立して生きていく

＜新潟県のキャリア教育で育む5つの力＞

5つの視点から新潟っ子を育みます（児童生徒に身に付けてほしい力）

5つの視点	簡単な説明 ※詳細は裏面
あ い	故郷の良さに気付き、愛着と誇りをもつ
ひ と	コミュニケーション能力 社会を積極的に形成する力
じぶん	主体的に行動する力 成長のために進んで学ぼうとする力
いきる	課題を発見・分析する力 適切な計画を立てて、課題を解決する力
みらい	情報を適切に取捨選択・活用する力 主体的に判断してキャリアを形成していく力

「キャリア(career)」とは

もともとは「車が通る道」、
「轍(わだち)」を表していました。そこから「人がいく道
や足あと」を表すようになりました。



子どもたちが幸せに生
きる「道」を歩むため
には、保護者の皆様と
の対話がとても大切で
す！

～キャリア教育は社会全体で取り組みます～

学校と家庭で新潟っ子を育む！

夢ナビカルテで子どもたちの成長をサポート

子どもたちが夢を語り、その実現のために頑張れるように、夢ナビカルテを使って学校と家庭でサポートします。

子どもたちは、記入した夢ナビカルテを家庭に持ち帰ります。記入してある内容をもとに子どもたちと「対話」をしてください。

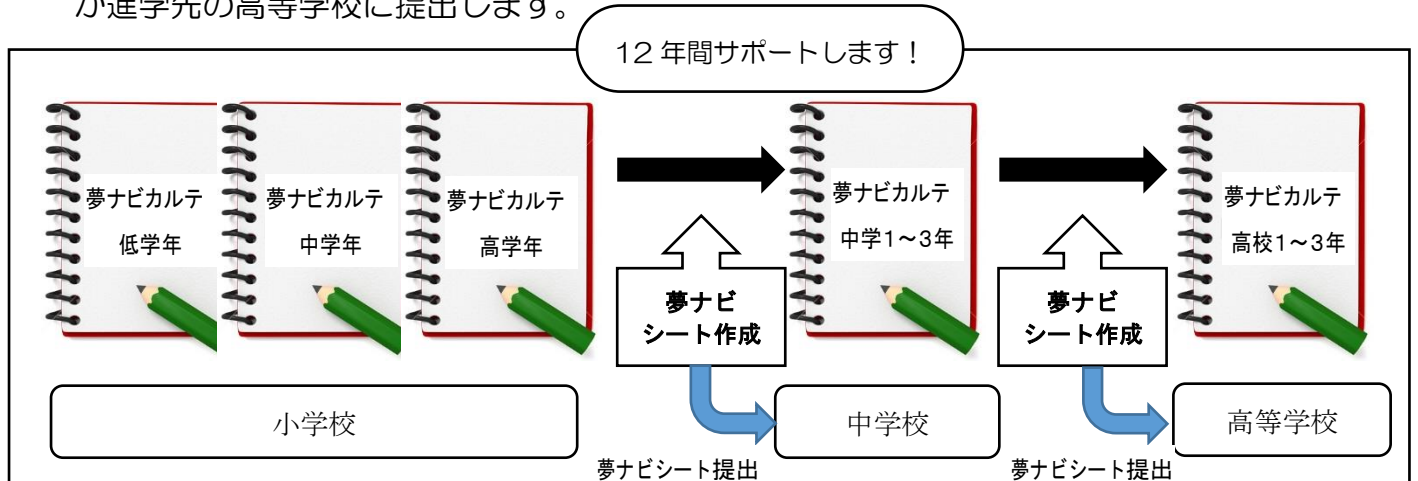
<夢ナビカルテ>

夢ナビカルテには、「カウンセリングシート」「資質・能力シート」「活動記録シート」「夢ナビシート」があります。

夢ナビカルテ		
カウンセリングシート	資質・能力シート	活動記録シート
7月を夢ナビ月間とし、教材DVDを使って職業を学び、学校と家庭でキャリアについて考えましょう。	5つの力について、子どもたちが自分自身を見つめながら記入します。保護者の皆さんも子どもたちの成長を確認してください。	職業見学、職業体験、インターシップなど、キャリア教育に深く関わる活動の後に子どもたちが振り返ります。

<夢ナビシート>

- ① 1年の終わりに1年間を振り返り、進級、進学のための『夢ナビシート』というものを作成します。
- ② 小学校→中学校、中学校→高等学校へと進学する際は、①の『夢ナビシート』を進学先に提出します。※小学生は学校が全員分進学先の中学校へ提出し、中学生は生徒自身が進学先の高等学校に提出します。



<夢ナビカルテの目的>

- 夢や希望または決意を、自信をもって語ることができるようにサポートする
- 対話をしながらがんばりや悩みを把握し、夢が実現できるようにサポートする
- 小学校・中学校・高等学校が連携し、健やかに成長できるようにサポートする

<対話のポイント>

- 聞き上手（まずは聞いてください）
- 褒め上手（がんばりを認めてください）
※悩みには寄り添ってください
- 引き出し上手（「自ら判断、決断する」気持ちを引き出し、尊重してください）

＜新潟県のキャリア教育で育む5つの力＞

5つの力		5つの視点	説明
郷土愛		あ い	故郷のひと・もの・ことの良さに気づき、愛着と誇りをもつ。
基礎的・ 汎用的能力	人間関係形成・ 社会形成能力	ひ と	多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力、協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力
	自己理解・ 自己管理能力	じぶん	自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力
	課題対応力	いきる	仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力
	キャリアプラン ニング能力	みらい	「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

<夢ナビカルテ 見本>

(小学校低学年用)

資質・能力シート	
きょうと 郷土愛	
あい あい あい	
令和 年 月 日 年 組 名前	
☆ あなたの住むちいきには、どのような見どころや行事がありますか。	
☆ あなたの住むちいきの見どころや行事にかんげいする人の中で、あなたがすごいと思ったのは、どのような人ですか。	
☆ あなたは、ちいきの役に立つために、どのようなことをしようと思えますか。	
対話の記録 (保護者から)	対話の記録 (先生から)

(高校3年生用)

夢ナビシート		
記入日：令和 年 月 日		
学校名	年 組	氏名
将来の夢や目標 (いずれかに○を付け、今、考えていることを書きましょう。)		
具体的に決めている	大体決めている	迷っている
将来の夢や目標について、今、考えていること		
自己PR		
夢の創造や実現に向けて、これまで取り組んできたことや、これから取り組みたいこと		
これまでの「夢ナビシート」を振り返り、気付いたことや考えたこと		
対話の記録 (保護者から)	対話の記録 (先生から)	

一言メッセージを書いていた
だけ、お子さんの「今の
思いや悩み」にぜひ応えて
ください!

**お子さんが記入した夢ナビカルテをご覧になり、
ぜひ対話をしてください。**